

大会準備報告③三重県支部

第46回三重県大会の日程が決定しました。皆さん是非ご参加いただきますよう、予定してください。

さて、今回は開催地である三重県、そして津市の紹介をいたします。

みえけん
三重県は、1876年4月18日に発足。県名の由来はヤマトタケルが東方遠征を終えて桑名から亀山へ向かう途中の三重郡(四日市市)で、「古事記」に「吾が足は三重の勾がりの如くしてはなはだ疲れたり」とのりたまいき。故、其地を號けて三重と謂ふ。」が由来とされています。つまり、戦って帰る途中に疲れ果てて「足が三重に曲がってとても疲れてしまった」と言ったことから三重という地名が生まれたという訳です。令制国制度下では、伊勢国、志摩国、伊賀国と紀伊国の一部にあたる地域となります。人口約186万人、面積5,777.22km²。

つし
津市は、三重県中部に位置する都市で、同県の県庁所在地です。世界一短い地名としてギネスブックに掲載されています。平成の大合併前は県庁所在地のなかで一番人口が少なかったのですが、2006(平成18)年1月1日に久居市、安芸郡安濃町、河芸町、芸濃町、美里村、および、一志郡香良洲町・一志町・白山町・美杉村と新設(対等)合併し、新市制の津市が成立しました。人口約28万人、面積710.81km²。

